

隣保館だより

編集 下榎隣保館
〒689-4526 日野町下榎 157 番地 1
電話：72-1191 (FAX 兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp

夏休み中の榎の実学習会

★小学生《奥日野交流会》



みんなで昼食作り

8月1日、下榎集会所で、奥日野交流会を開きました。

これは、日野町の榎の実学習会と日南町の学習会の小学生が、毎年夏休みに開催しているものです。今年は、「西部ろうあ仲間サロン会」から3人を招き、手話を交えながら児童らと交流を深めました。

自己紹介や指文字、動物を表す手話などを教わる中で、「なぜ、しゃべれないのですか」「本当に音が全く聞こえないのですか」といった質問が。ろうあサロンの会の方々は、それらの質問に丁寧に答えていただきました。そして、最後に手話について、手で話すこと・手話は目です・手話を見る言葉です。

・手話は言語として使う。と教えていただきました。

★中学生《日野郡交流会》



暑さに負けずフィールドワーク

7月27日、日南町人権センターで、「日野郡中学校地区学習改正と交流会」が開かれました。今年は、琴浦町の東伯中学校の生徒も参加して、にぎやかに行われました。

はじめに、レクリエーションなどで交流を深め、午後からは人権学習を行いました。

人権学習では、
・各町の学習会での取り組み発表
・日南町の人権学習の歴史発表
・フィールドワーク（日南中学校の黒見校長先生が説明）
・意見交換と感想交流
を実施。年に一度ですが、人権についての知識を深める良い機会となりました。

【ぽかぽか教室】

栄養改善教室「お菓子づくり」

7月25日、下榎集会所でぽかぽか教室を開き、お菓子づくりを行いました。

今回のお菓子は、その名も「いきなり団子」。熊本県の郷土菓子で、サツマイモをそのままあんこと一緒に包み、甘さが控えめなのが特徴です。熊本の方言で「いきなり」とは、「簡単・手軽」「直接」といった意味があるそうです。いきなり（突然）の来客があってももてなせること、生のサツマイモをそのまま団子生地で包んで蒸せる「簡単

に作れる団子」という2つの意味が重なったものといわれています。

「サツマイモに含まれるビタミンCはイモ類でトップ。加熱しても6〜7割ほど栄養分が残ります。ビタミンCの豊富な野菜なんです」と、町管理栄養士の仲田さん。ほかに美味しいサツマイモの選び方といった豆知識も紹介してくれました。簡単に作れて、ボリューム満点ないきなり団子。皆さんも作ってみてはいかがでしょうか。

『第41回日野町解放文化祭』開催

日時 10月21日（日）午前9時開会 ※展示は20日（土）から開催
場所 下榎隣保館・集会所



41回目を迎える解放文化祭。人権講演会・餅つき大会・日野中学校吹奏楽部の演奏・演芸大会のほか、展示の部では、榎の実学習会の調べ学習のまとめや保育所・小学校・中学校・高校の作品展示、学習講座の作品展示、各人権団体の展示を行います。各分野での取り組みをぜひ、ご覧ください。

現在、「演芸大会」の出演者を大募集中です。ふるってご参加ください。皆さんのご来場、お待ちしております。※詳しくは、10月5日配布のチラシをご覧ください。

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

獣害対策

お役立ち情報も。そこそこ教えて、
木下チーフ！



最前線

vol. 6

ホントは怖い…

「二番穂」にご用心

日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ
木下卓也【問合せ】電話 72-1399

「藪」。—この漢字読めますか？
「ひこばえ」って読みます。樹木の切り株や根元から生えてくる若芽のことで、若芽を太い幹の孫に見立てて「孫生（ひこばえ）」というようです。ちなみに、ひこばえでも刈り取った稲の株から生えるものを「櫓（ひつじ）」というそうです。でも今回は分かりやすく「二番穂」と表現させてもらいます。

さて、稲刈り後に生えてくる二番穂ですが、意外と罪深い存在です。特に、電気柵を設置している人は要注意です。電気柵は、電線にイノシシが鼻で触れることで感電し、怖がって近寄らなくする柵です。しかし、電気を流していない電線を張りっぱなしにすると、イノシシは電線を邪魔な紐ぐらゐに考えるようになり、スッと潜り抜けるようになります。そのため、電気を流さない時期は、回収する

のが鉄則です。つまり、「電気を流さない時期＝稲刈り後の期間」です。稲刈り後の田んぼは電気柵を外しているのので、無防備の状態です。昔に比べ、まだ暖かい時期に稲刈りが終わってしまうので、必ず冬前に二番穂は生えていることになります。

写真のとおり、しっかりと熟した稲穂がついていますが、これが狙われます。冬に向け栄養をつけたイノシシにとって最高のエサです。ちなみに、滋賀県北部の農地で5月1日に植えた1ヶ分のコシヒカリの二番穂から、47kgの米が収穫されたそうです。それが全部エサになってしまいうのです。恐ろしく不是吗？

今月のCHECKポイント！

知らないうちにエサをあたえ
ることになってませんか？！

稲刈りが終わったら、すぐにすぎ
こんで二番穂が生えないように。
イノシシは「オイシイ思い」をした
農地を決して忘れません！



KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

KEEP OUT

～こんにちは、消費生活相談員です～

知って安心！消費生活のはなし



「工事途中で投げ出された！」

<事例> 自宅が古く不安があったので、ある業者に相談したら、「すぐ工事をしないと危険だ！」と言われた。修理を依頼し、請求されるまま全額を支払った。しかし、工事は月末に完成すると聞いたのに、数回来ただけだった。催促したところ、追加料金を請求され支払った。その後も「やります」と言うだけで、結局完成しなかった。ついには、工事途中の個所から雨漏りが始まり、やむなく別の業者に頼んで工事を完成させた。ちなみに、初めに頼んだ業者はやり残しの道具や資材を投げっぱなしで、片付けにも来ない。

<アドバイス> 口頭でも契約は成立しますが、契約書面などが無いと、何をもって完成とするのかがはっきりしません。言われるがまますぐ契約しないこと。急かせる業者は危険です。

◆本当に必要な工事かどうかよく考え、ほかの業者にも見積もりを取ってもらいましょう。

◆必ず契約書をもらい、費用を支払ったら領収書を受け取りましょう。

※訪問販売で契約したときは、契約書を受け取った日から8日以内なら無条件で契約解除できるクーリングオフ制度があります。



※困ったなと思ったら、あきらめずに日野町消費生活相談窓口へ

(解決困難事案は法律相談会への紹介も行います)

▶消費生活相談窓口直通ダイヤル(電話 72-0336) ※役場産業振興課内

▶土日は、鳥取県立消費生活センターへ(電話 0859-34-2648)